

リヤスカート 取付要領書

設定型式:GGH3#W/AGH3#W/AYH3#W 設定グレード:(アルファード:GF/G/X) (ヴェルファイア:VL/V/X)

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、リヤスカートの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様注意して下さい。
- 商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 車両へ商品を取り付ける際は、左右1名ずつ2名で作業を行なって下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(PACプライマー-K500を本品に添付)

重要 プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。

重要 両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。

- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行なって下さい。

重要 両面テープの圧着を充分に行なって下さい。500kpa(5kgf/cm²)以上

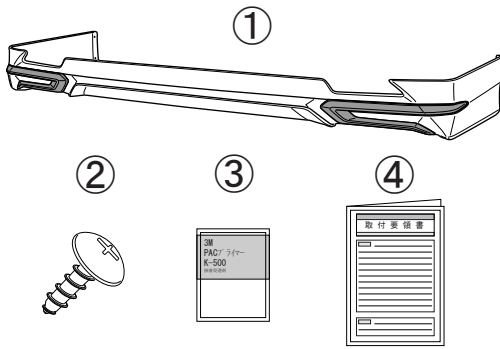
取り付け完了後の点検・注意事項

- リヤスカートが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、リヤスカート及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両バンパーとリヤスカートとの間に隙間が発生する恐れがあります。)



アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



No.	品名	個数
①	リヤスカート	1
②	タッピングスクリュー (M4×12)	4
③	PACプライマーK500	1
④	取付要領書	1

注意

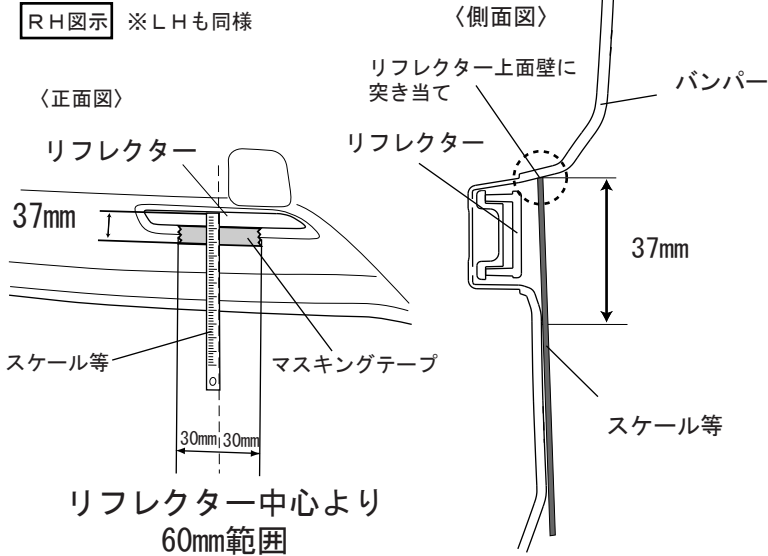
リヤスカートの取付け作業を行う前に必ずマフラー部が冷めている事を確認して下さい。マフラー部に熱を持っている場合、ヤケドをする事がありますので、十分御注意下さい。

取付手順

①取付け準備

リヤバンパーリフレクター部

RH図示 ※LHも同様



1. 車両クリップを2箇所取り外す。
(左図参照)

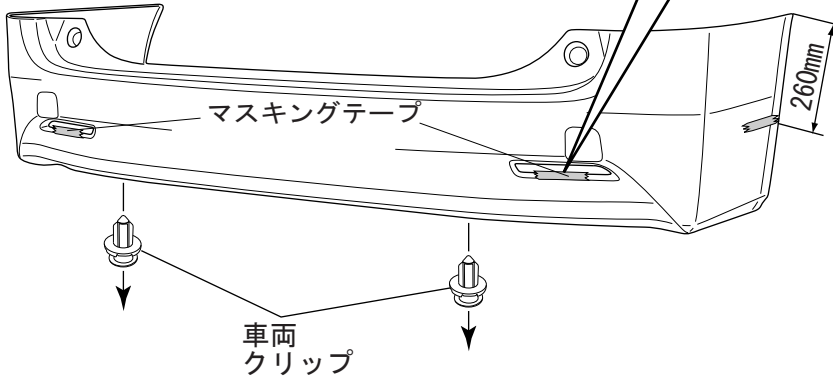


アドバイス

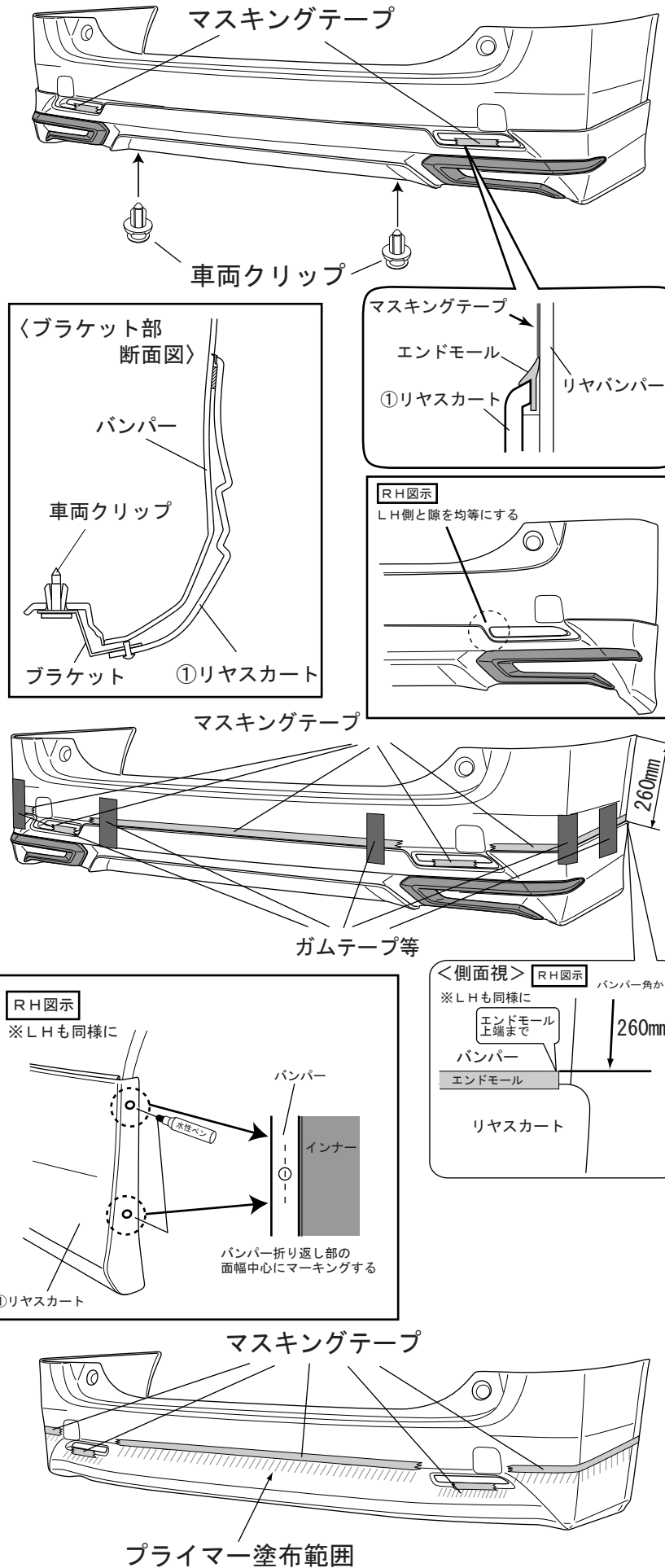
・取り外した車両クリップは再使用しますので、紛失しない様ご注意ください。

2. リヤバンパーのリフレクター下部に左図の要領でマスキングテープを貼り付ける。

3. バンパー角から260mmの所にマスキングテープを貼り付ける。
(左図参照)



②仮組とプライマーの塗布



1. ①リヤスカート車両バンパーにかぶせ、下面ブラケット部を車両クリップにて固定し、マスキングテープに合わせて取り付け位置を決める。(左図参照)

2. ①リヤスクートをガムテープ等で固定した後、①リヤスカートに貼り付けてあるエンドモール上端に合わせてマスキングテープを貼り付ける。(左図参照)

3. フェンダーアーチ部の穴位置を水性ペン等でマーキングし、リヤスクートを取り外す。(左図参照)

4. マーキングを行なった箇所の下穴を開ける。(左図参照)

アドバイス

下穴を開ける際は、穴の中心を狙い、ケガキ針ないしは、画鋲を用いて行なって下さい。

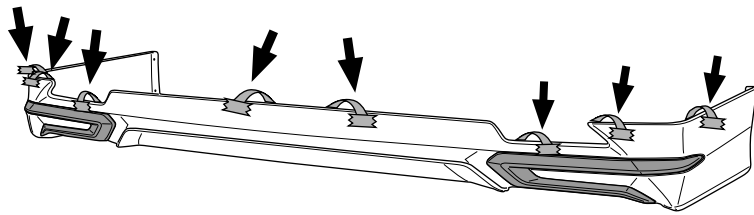
5. ①リヤスクートを一旦取り外し、両面テープ貼り付け部(左図斜線部)を清掃・脱脂する。

6. 両面テープ貼り付け部(左図斜線部)に③PACプライマー-K500を塗布する。

アドバイス

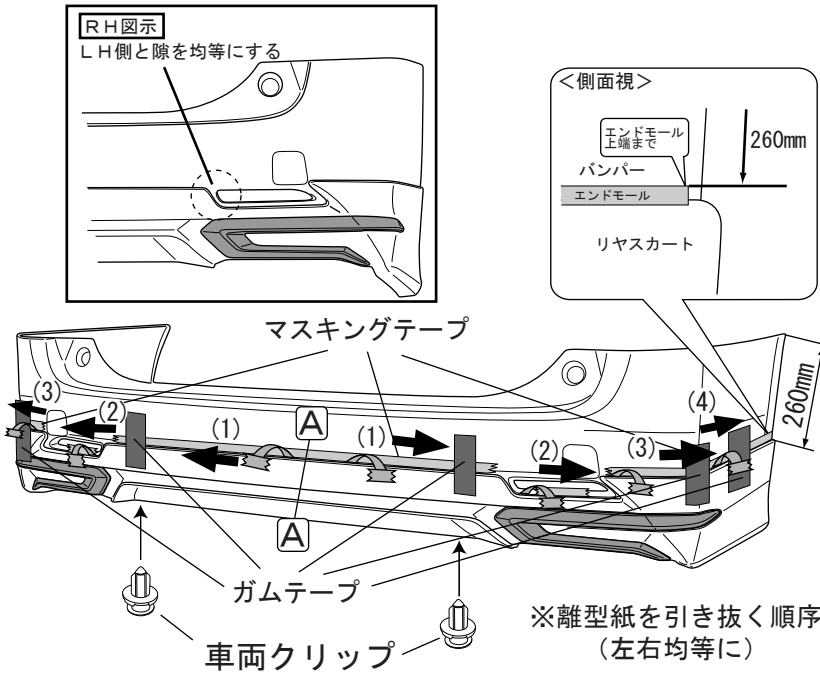
- ・PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

③取り付け準備



- ①リヤスカートの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

④取り付け



- ①リヤスカートをリヤバンパーにかぶせマスキングテープにモール先端を合わせてガムテープ等で固定する。

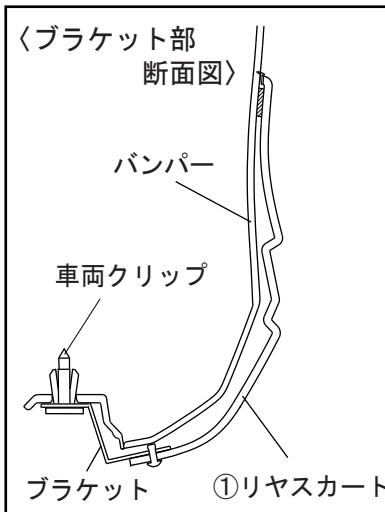
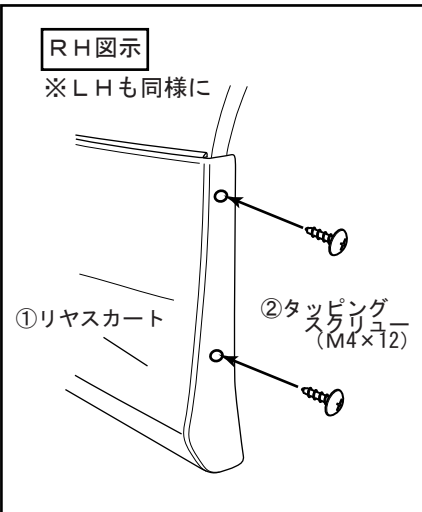
- ②リヤスカート下面のブラケットを車両クリップにてリヤバンパーに固定する。(左図参照)

- リヤスカートの取り付け位置に左右差がないか確認し(左図参照)、左図(1)~(4)の両面テープ離型紙を中央部から順に引き抜きながら圧着する。

※離型紙を引き抜く際に、リヤスカートの取り付け高さが変わらない様に注意して下さい。

👉アドバイス

- ・離型紙が途中で切れない様に、①リヤスカートを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。
- ・両面テープの圧着は、500kpa(5kgf/cm²)程度の力で行って下さい。



- フェンダーアーチ部を②タッピングスクリュー(M4×12)にて左右計4箇所仮締めする。

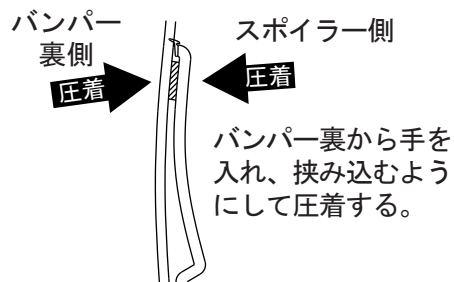
- 下面車両クリップ3箇所を外しバンパー裏から手を入れ、挟み込むようにして圧着する。(重要)

- リヤスカートの浮き・剥がれがないかを確認する。

- 外した車両クリップを戻し、残りのマスキングテープを全て剥がす。

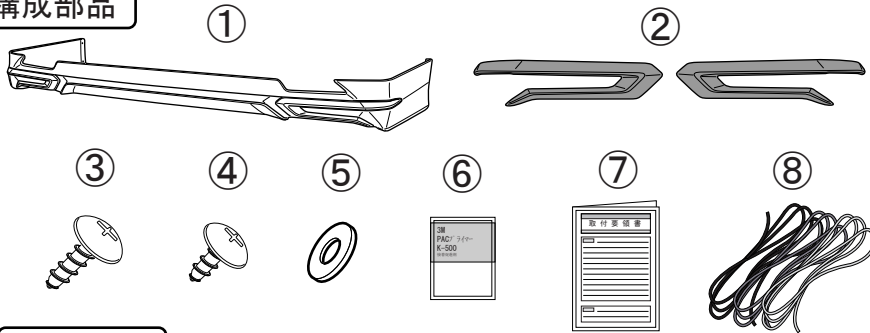
- 両面テープ貼り付け後、3時間以上放置してから上記仮締めを本締めする。

＜A-A断面図＞



リヤスカート素地品の塗装手順

構成部品



No.	品名	個数
①	リヤスカート	1
②	メッキパーツL/R	1
③	タッピングスクリュー (M4×12)	4
④	タッピングスクリュー (M4×8)	4
⑤	ワッシャー	4
⑥	PACプライマー-K500	1
⑦	取付要領書	1
⑧	エンドモール	グレー: 1 ライトグレー: 1 ブラック: 1

塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。
2. 製品に貼り付けてある両面テープをマスキングする。
3. プライマー塗装を行なう。(本品の材質はPPEです。)
4. 下図を参考に、範囲内を黒塗装を行なう。
5. 上塗り塗装を行なう。
注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。
6. 乾燥
注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。

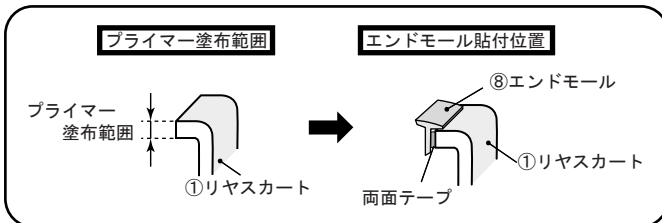
エンドモールの貼り付け作業

1. 塗装終了後、⑧エンドモールの貼り付ける部分を清掃・脱脂し、⑥PACプライマー-K500を塗布する。

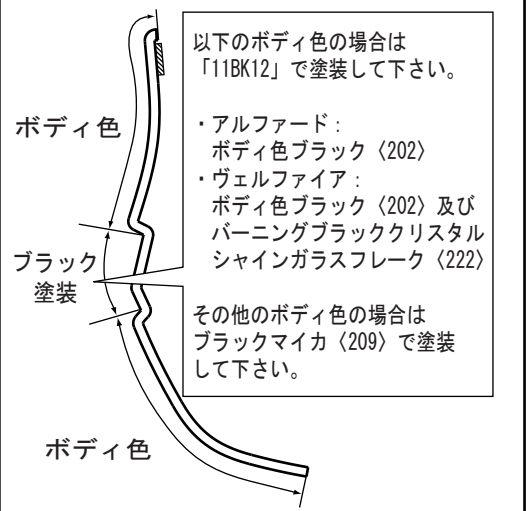
アドバイス

⑥PACプライマー-K500は①リヤスカート取り付け時に再使用します。揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。

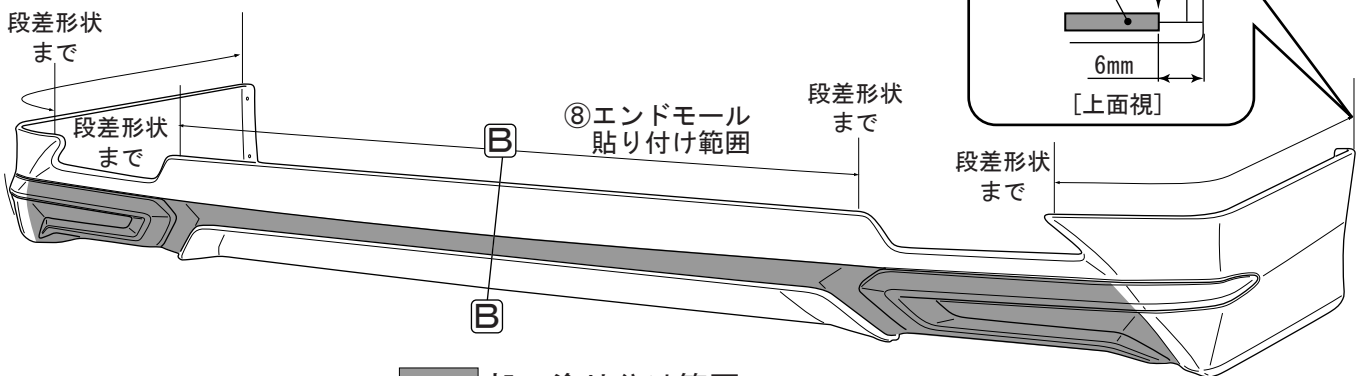
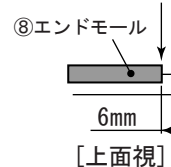
2. 下図の要領で⑧エンドモールの貼り付ける。



< B-B断面図 >



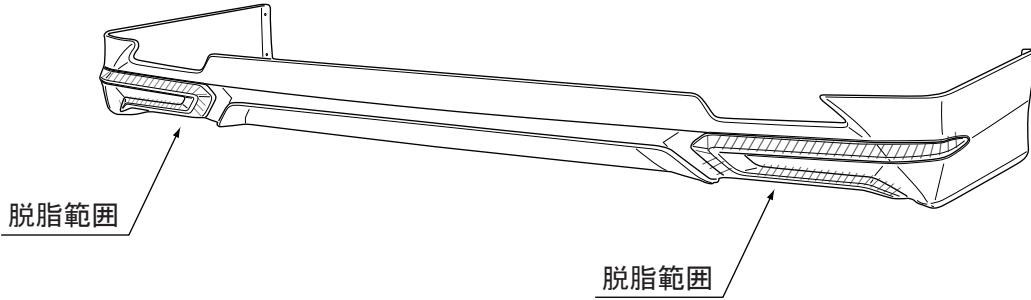
エンドモールの止まり位置



部：塗り分け範囲

メッキパーツの取り付け作業

1. ②メッキパーツを取り付ける部分を脱脂する。(下図斜線部)

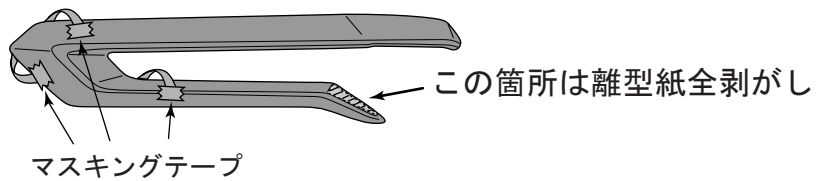


2. ②メッキパーツの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

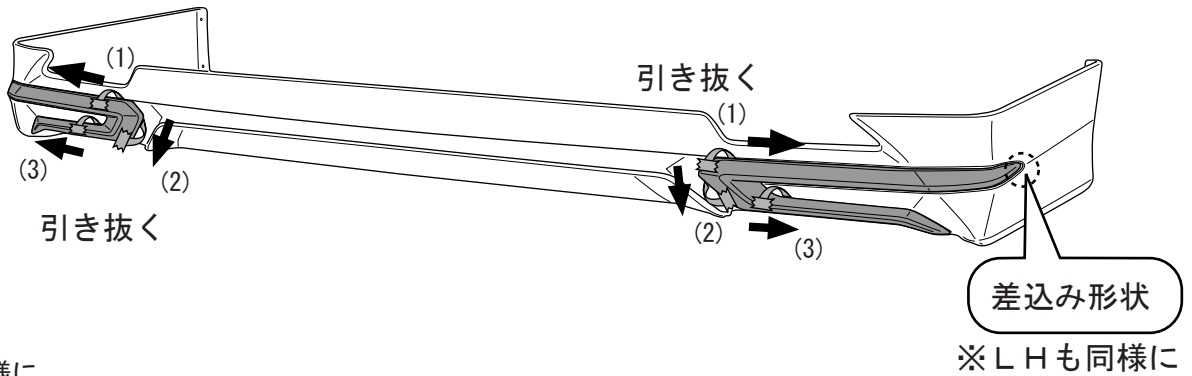
RH図示

※LHも同様に

両面テープ離型紙を一部剥がし
マスキングテープで貼り付ける

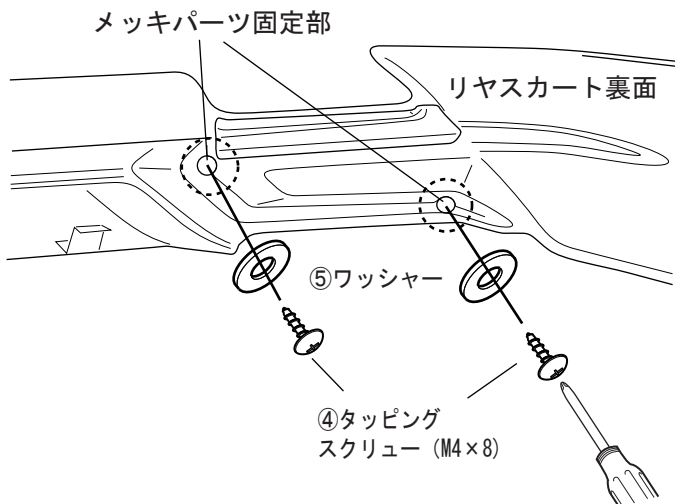


3. 左右のスキが均等になる様に位置決めを行なった後、メッキパーツ固定部を④タッピングスクリューと⑤ワッシャーを用いて仮締めし、両面テープ離型紙を(1)～(3)の順に引き抜きながら圧着する。



LH図示

※RHも同様に



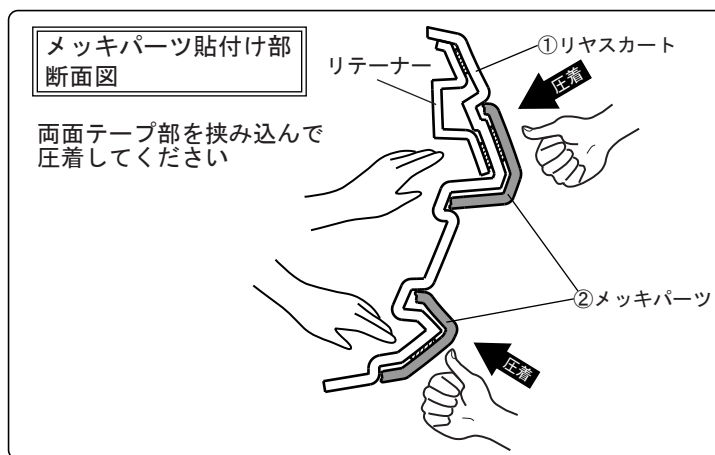
メッキパーツ固定部
断面図

④タッピングスクリュー (M4×8)

⑤ワッシャー

①リヤスカート

②メッキパーツ



アドバイス

- ・ 離型紙が途中で切れない様に、②メッキパーツを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。
- ・ 両面テープの圧着は、500kpa (5kgf/cm²) 程度の力で行って下さい。

4. 両面テープ貼り付け後、3時間以上放置してから仮締めした部分を本締めする。